平成24年(2012年)の九重山の火山活動

福岡管区気象台 火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○2012 年の活動状況

・噴煙など表面現象の状況(図1、図2-1)③)

噴煙活動に特段の変化はなく、噴煙の高さは概ね火口縁上 200m以下(最高高度は 400m)で経過しました。

・地震や微動の発生状況(図2-24、表1)

火山性地震は、月回数が $1\sim12$ 回と少ない状態で経過しました。 火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況(図3、図4)

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

〇発表中の噴火予報・警報及び噴火警戒レベル

平成19年12月1日10時15分

噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)



図1 九重山 噴煙の状況(1月18日、上野遠望カメラによる)

この資料は福岡管区気象台ホームページ (http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/) や気象庁ホームページ (http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html) でも閲覧することができます。

※この資料は気象庁のほか、国土地理院、大分県及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平23情使、第467号)。 九重山

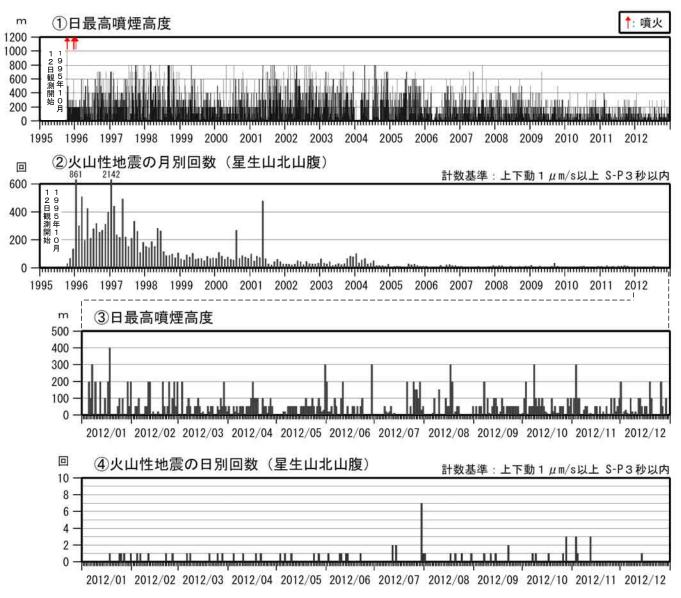


図 2 九重山 火山活動経過図(1995年10月12日~2012年12月31日)

<2012年の状況>

- ・噴煙活動に特段の変化はなく、噴煙の高さは概ね 200m以下(最高高度は 400m)で経過しました。
- ・火山性地震は、月回数が1~12回と少ない状態で経過しました。
- ・火山性微動は観測されませんでした。

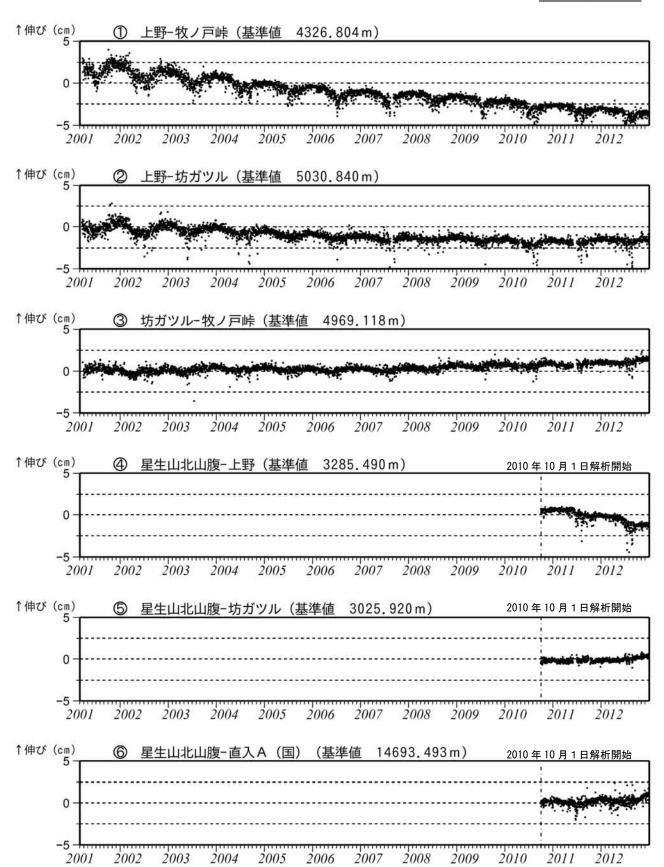


図3[※] 九重山 GPS 連続観測による基線長変化(2001年3月~2012年12月)

①、②の基線に長期的な縮みの傾向がみられていましたが、2008 年以降鈍化しています。 これらの基線は図4の①~⑥に対応しています。

2010年10月以降のデータについては、電離層の影響を補正する等、解析方法を改良しています。

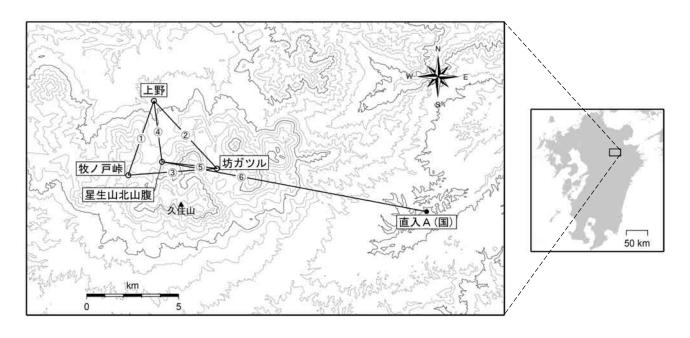


図4 九重山 GPS 連続観測点と基線番号

小さな白丸(○) は気象庁、小さな黒丸(●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。 (国): 国土地理院

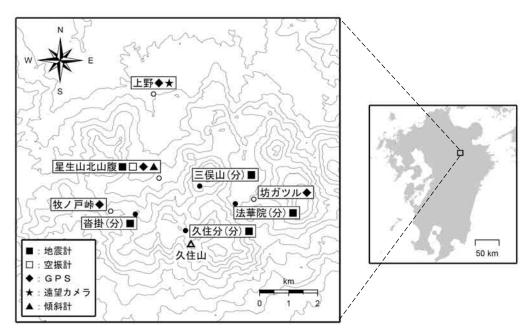


図5 九重山 観測点配置図

小さな白丸(○) は気象庁、小さな黒丸(●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。 (分): 大分県

表 1 九重山 2012 年火山性地震日別回数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
1日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0
4日	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
8日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
10日	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
11 日	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
12 日	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0
13 日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
14 日	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	1
15 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
18日	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 日	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
21 日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
22 日	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0
23 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24 日	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
25 日	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
27 日	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
28 日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0
29 日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30 日	0		0	0	0	0	7	1	0	0	0	0
31 日	1		0		0		1	0		0		0
月合計	5	5	5	4	5	6	12	5	5	7	7	1
年合計	67											

表 2 九重山 気象庁 (火山) 観測点一覧 (緯度・経度は世界測地系)

			位置		設置高		備考	
測器種類	観測点名	緯度 (°′)	経度 (° ')	標高 (m)	改旦同 (m)	観測開始年月		
地震計	星生山北山腹	33° 06. 20′	131° 13. 78′	1, 282	-98	1998. 2. 18* ¹	短周期	
空振計	星生山北山腹	33° 06. 2′	131° 13.8′	1, 282	2	2010. 8. 2		
	星生山北山腹	33° 06. 2′	131° 13.8′	1, 282	3	2010. 10. 1	2周波	
GPS	上野	33° 08.0′	131° 13.5′	992	4	2001. 3. 1	2周波	
G F S	坊ガツル	33° 06.0′	131° 15.7′	1, 243	2	2001. 3. 1	2周波	
	牧ノ戸峠	33° 05.8′	131° 12.6′	1, 346	3	2001. 3. 1	1周波	
傾斜計	星生山北山腹	33° 06. 2′	131° 13.8′	1, 282	-98	2011. 4. 1		
遠望カメラ	上野	33° 08.0′	131° 13.5′	992	4	1998. 3	高感度カメラ	

^{*} 星生山北山腹観測点は、1998 年 2 月から地上置きの地震計で観測を開始していましたが、2010 年 8 月からボアホール地震計(設置深度 98m)に更新しました